

No.61 20210120 マユミ(ニシキギ科)について 赤い木の実シリーズその3

1. 花期 5～6月
2. 果期 10～12月
3. 4弁の花は1cmほどの小さな淡緑色で、あまり目立たない。
4. 里山の雑木林で見られるほか、果実が美しいので庭木や公園にも植えられている。
5. 幹は柔軟でよくしなるので、これで弓を作ったことが、名前の由来らしい。
6. 万葉集にもマユミを詠んだ歌が11首あるそうだから、古くから日本で見られたものであろう。
7. 秋になると、角張ったピンク色の実が熟して、その皮が4つに裂けて朱色の宝石のような5～6mmのタネがつり下がる。蒴果と呼ばれるものの一つである。
8. タネを包んでいるピンク色のゼリー状の部分が鳥にとってのごちそうになる。
9. 葉の先端はとがって、細かな不揃いの鋸歯がある。
10. 落葉小高木だが、秋には、淡いオレンジ、ピンク、朱色に紅葉する。



マユミの花4弁



マユミの実



マユミのタネ



マユミの紅葉